

平成.rb#0

~モブプロ会~

...

#heiseirb Let's tweet!!

平成rbとは？

- ・平成生まれのRubyist向け勉強会コミュニティ
- ・毎月第3木曜日開催
- ・モブプロ会, LT会, gem reading, 輪読会
- ・tashiro(@tahisro_rb), kashima(@mtkasima), rry(@ryamakuchi), yuriko(@yuriko12111)で運営
- ・平成生まれのRubyistで集まってワイワイ出来るコミュニティが無いじゃないか！ => 立ち上げ
- ・本日#0(プレ)記念すべき初開催です。

※詳細は<https://github.com/heiseirb>に記載

モブプログラミングとは？

- ・ドライバー(コーディング)
- ・ナビゲーター(調査、アドバイス)

上記の役割に分かれて複数人で課題を解決する開発手法

=> 知見の共有が出来るよねえ...

=> コミュニケーション力や、問題解決への段取りを組む力が鍛えられるよねえ...

=> 一つの問題に対して複数の角度から解決へのアプローチを取れるよねえ...

ルール

- ・3人1組
- ・ドライバーとナビゲーターは10分交代制
- ・きちんと挨拶を交わす
- ・優しく教え合う
- ・積極的に質問、議論をする
- ・マウントは取らない

手順

1. `git clone https://github.com/heiseirb/heiseirb`
2. 2019/01/templateをcopy. チームの作業Dirとして名前を変更する
3. `bundle install`
4. `bundle exec rspec ./spec` をクリア出来るように実装
5. チームのDirをcommit => PR

問題1 干支変換プログラム

Integer classを拡張し、西暦に対応する干支を表示する

例:

2019.to_eto

=> 亥

- 西暦0年は申年
- 整数以外の不正な値(abc,-2000など)は考慮しなくてよい
- 余裕があったら例外処理も実装

子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥
ね	うし	とら	う	たつ	み	うま	ひつじ	さる	とり	いぬ	い

問題2 回文作成プログラム(1/3)

対象の文字列のうち「*」を変換して回文を作成する String#to_kaibun

- 回文とは前から読んでも後ろから読んでも同じ文字列になる文のこと

例:NOONNOON

- 文字列は「N」「O」「*」のどれかからなるものを対象とする
- 「*」を「N」「O」に変換して回文を作成する

例:

‘NOON**N’._tokaibun

=> NOONNOON

問題2 回文作成プログラム(2/3)

- 回文が作成できない場合は「回文にはできません」と表示

例:

`'NONN'.to_kaibun`

=> 回文にはできません

- 「N」「O」「*」以外の文字が入力された場合は「対応していません」と表示

例:

`'geasd'.to_kaibun`

=> 対応していません

問題2 回文作成プログラム(3/3)

- 回文(答え)が複数パターン存在する場合は「対応していません」と表示

例:

‘NO*ON’.to_kaibun

=> 対応していません

※ いくつspecをクリアできるかの得点制